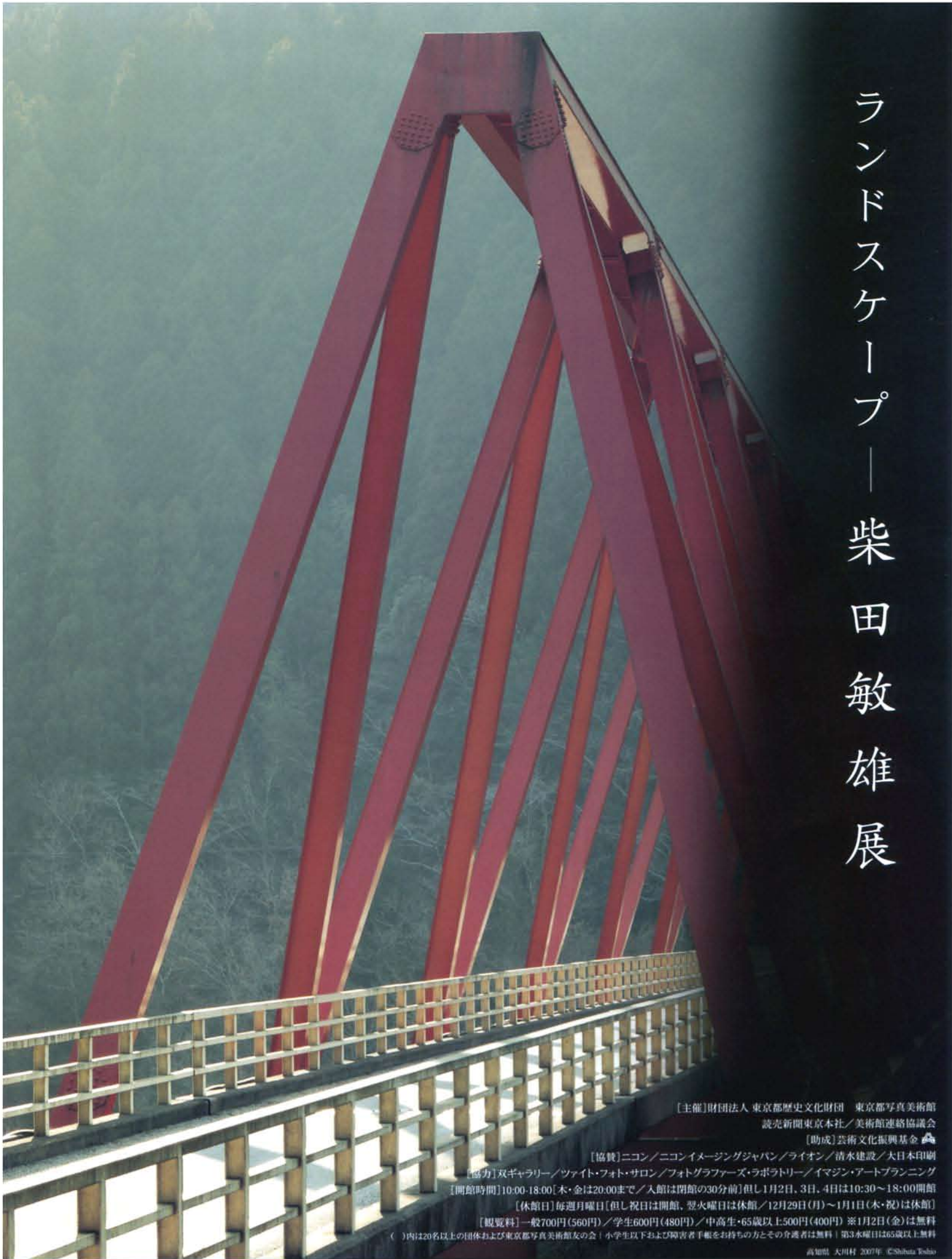


ランドスケープ—柴田敏雄展



東京都写真美術館 展示室

2008.12.13 sat - 2009.2.8 sun

【主催】財団法人 東京都歴史文化財団 東京都写真美術館  
読売新聞東京本社／美術館連絡協議会  
【助成】芸術文化振興基金  
【協力】ニコン／ニコンイメージングジャパン／ライオン／清水建設／大日本印刷  
【協力】双ギャラリー／ツァイト・フォト・サロン／フォトグラファーズ・ラボラトリー／イマジン・アートプランニング  
【開館時間】10:00-18:00〔木・金は20:00まで／入館は閉館の30分前〕但し1月2日、3日、4日は10:30～18:00開館  
〔休館日〕毎週月曜日〔但し祝日は開館、翌火曜日は休館／12月29日(月)～1月1日(木・祝)は休館〕  
【観覧料】一般700円(560円)／学生600円(480円)／中高生・65歳以上500円(400円) ※1月2日(金)は無料  
( )内は20名以上の団体および東京都写真美術館友の会！小学生以下および障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料！第3水曜日は65歳以上無料  
高畑 大川村 2007年 ©Shibata Toshio



[1]

- [1] 埼玉県 秩父市 2006
- [2] 青森県 平川市 2006
- [3] 栃木県 日光市 2007
- [4] 福島県 南会津郡田島町 1989
- [5] 静岡県 榛原郡本川根町 1997
- [6] Grand Coulee Dam, Douglas County, WA, 1996
- [7] 福島県 南会津郡下郷町 1990
- [8] 神奈川県 川崎大師インターチェンジ 1982
- [9] 神奈川県 鶴沼ガソリンスタンド 1982
- [10] 神奈川県 逗子料金所 1982
- [11] 神奈川県 逗葉トンネル 1982
- [12] 神奈川県 鶴沼パーキングエリア 1986
- [13] 福島県 相馬郡鹿島町 1990



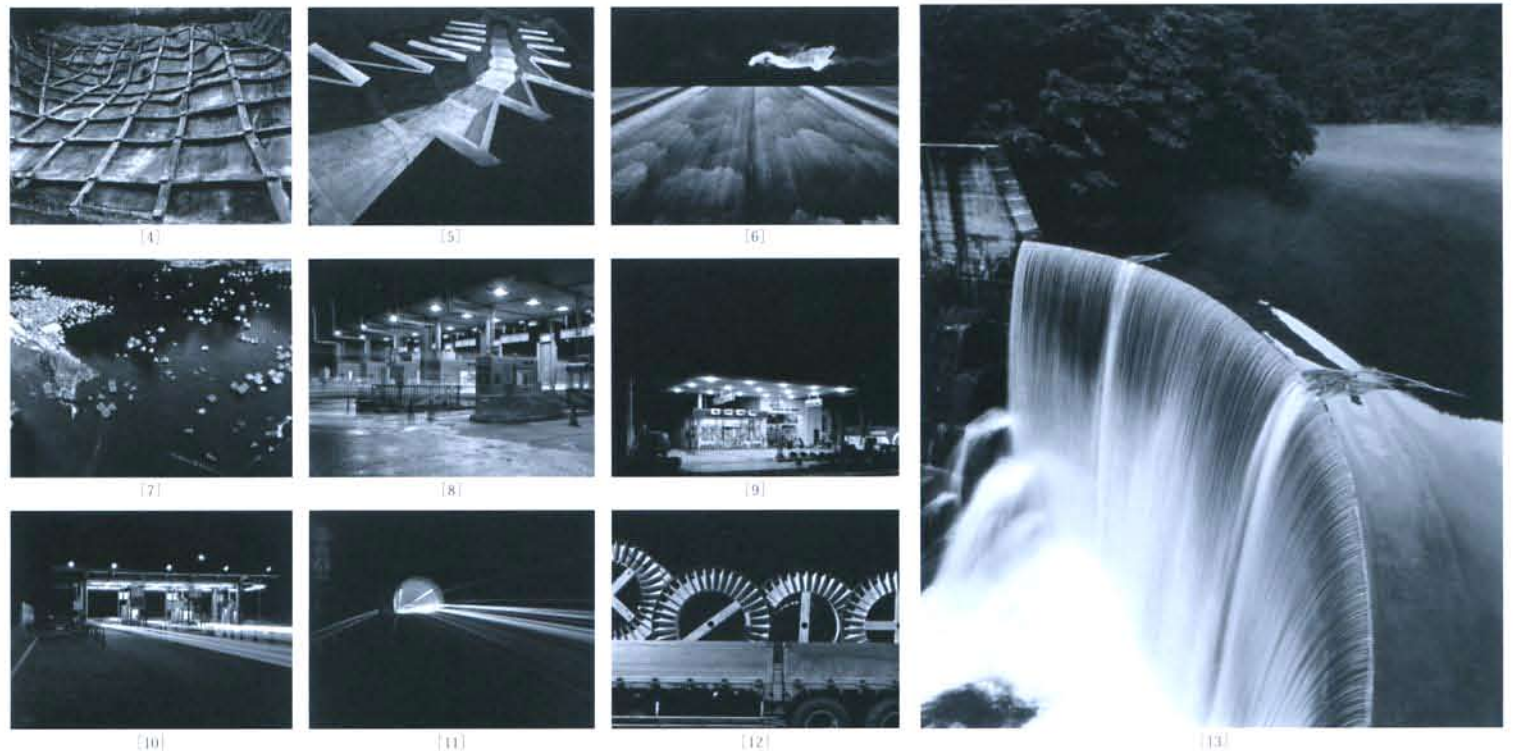
[2]



[3]

LANDSCAPE SHIBATA TOSHIO  
ランドスケープ—柴田敏雄展

東京都写真美術館では2007年から国際的に活躍する中堅作家を、積極的に紹介していく機会を設け、その第2回目の作家展として柴田敏雄をご紹介します。  
柴田敏雄(しばたとしお 1949年生まれ)は東京芸術大学で油絵や版画を学んでいましたが、ベルギー留学中に本格的に写真制作を始めました。帰国後の1980年代後半に、ダムやコンクリートに覆われた造成地など人工的に変容された風景を捉えたモノクロ写真で注目され、近年ではカラー作品も発表しています。その作品は環境問題を声高に主張する訳ではありませんが、静謐で抑制された写真は紛れもない私たちが生きている現実を表しています。  
1992年には木村伊兵衛写真賞を受賞し、国内だけではなく、海外の多くの美術館にも作品が収蔵されています。国際的に評価が高いにもかかわらず、国内の美術館においてその活動を進めることのできるような展示会の機会がありませんでした。今回は80年代前半に撮影された初期の作品も加え、約70点の作品でこれまでの活動の軌跡を振り返ります。



■新春アーティスト・ギャラリートーク  
2009年1月2日(金)、3日(土) 14:00～  
■担当学芸員によるギャラリートーク  
第1、第3、第5金曜日 14:00～  
\*本展覧会中(当日印)をお持ちの上、会場入り口にお集まりください。  
■講演会  
2008年12月23日(火・祝) 14:00～16:00  
飯沢耕太郎(写真評論家)×柴田敏雄  
2009年2月1日(日) 14:00～16:00  
光田由里(港区立松葉美術館学芸員)×柴田敏雄  
会場:1F創作室  
\*当日10:00より本展覧会中をお持ちの方に1F受付にて整理券を配布します。  
○アーティスト音声ガイドも企画しております。

東京都写真美術館  
〒153-0062  
東京都目黒区三田1-13-3  
恵比寿ガーデンプレイス内  
Tel. 03-3280-0099  
URL: http://www.syabi.com

